CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 |使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)箱根強羅ホテル計画　西棟	階数	地上3F、地下3F
建設地	足柄下郡箱根町強羅字向山1320番485、486、812、814、1359、1360、1361、1362、1366、1367	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	190　人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760　時間/年（想定値）
建物用途	ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2029年3月　　予定	評価の実施日	2025年4月30日
敷地面積	6,509 ㎡	作成者	浅井謙建築研究所
建築面積	1,139 ㎡	確認日	2025年4月30日
延床面積	5,086 ㎡	確認者	浅井謙建築研究所

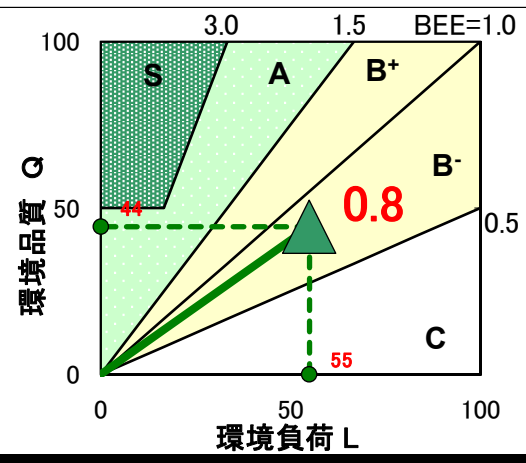
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率（BEEランク&チャート）

BEE =0.8

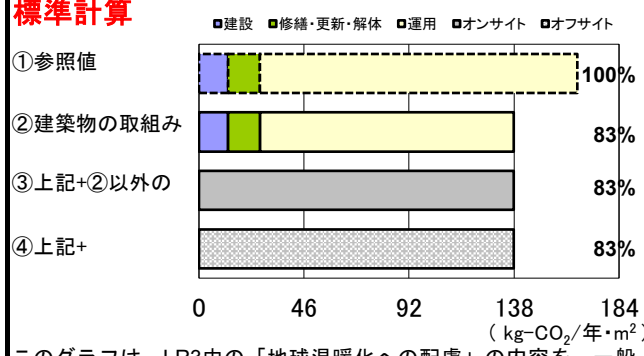
S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★



2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

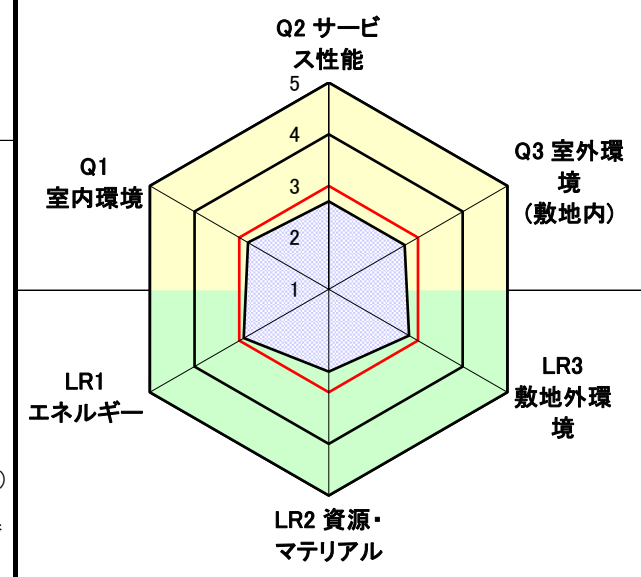
30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

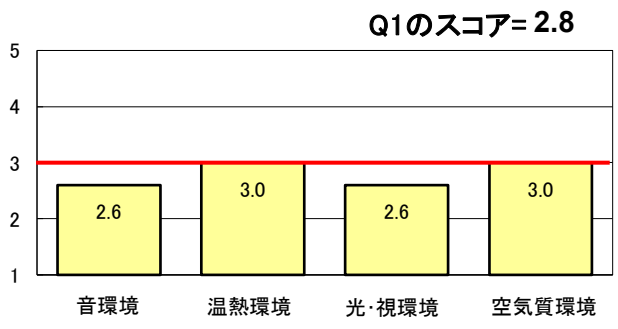
2-3 大項目の評価（レーダーチャート）



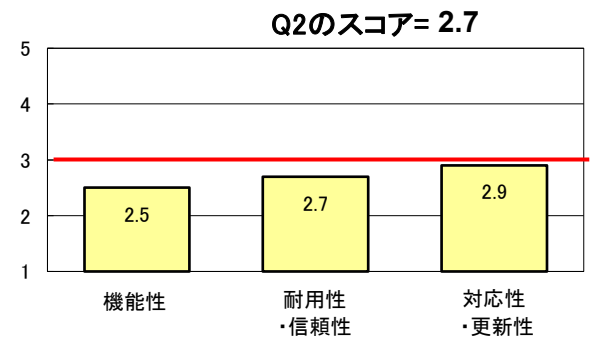
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.7

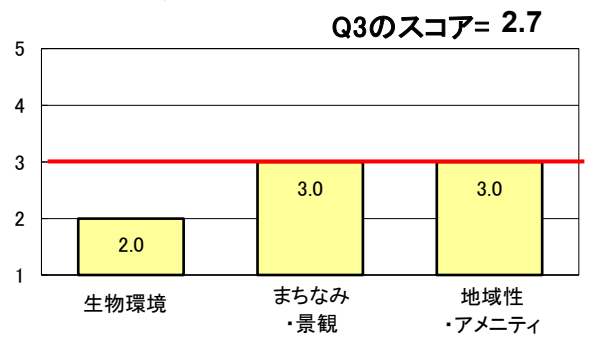
Q1 室内環境　Q1のスコア= 2.8



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.7

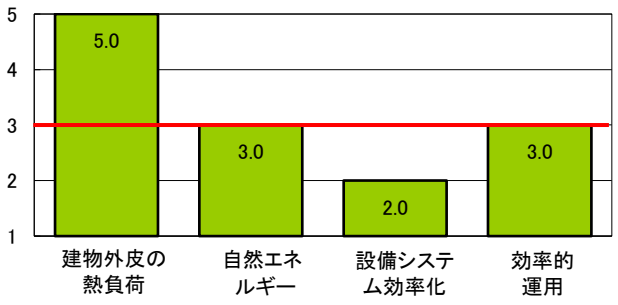


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.7

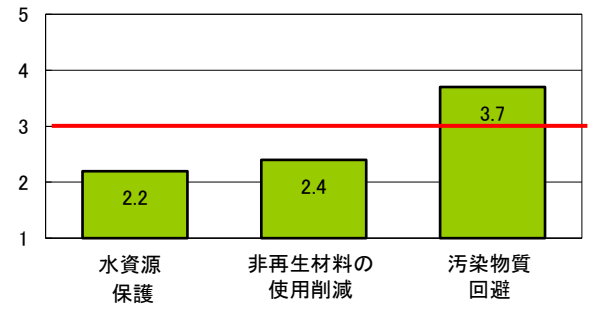


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 2.7

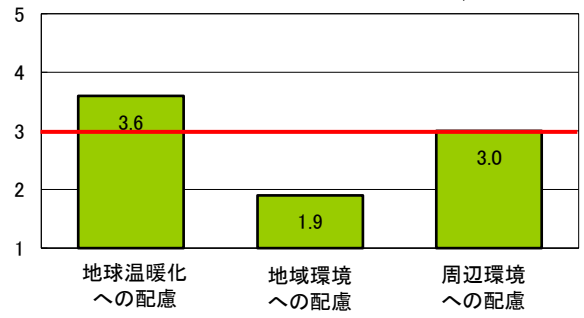
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.9



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 2.6



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=2.8



3 設計上の配慮事項

総合	その他
各居室に等身大の大きな窓を設置することにより,滞在したお客様に景観を楽んでいただけるよう設計	特になし

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
宿泊室に光を多く取り入れる空間設計	宿泊室（ツインルーム）の広さを40㎡以上確保し、天井高さを2.7mとしている	防犯カメラの設置により防犯性に配慮

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPIm=0.67、BEIm=0.80	地球環境への負担が少ない窒素ガス消火剤、断熱材を採用	LCCO2排出率：83%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される